

TOTO

幼児用流し

SK218

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

※以下の説明は**専用ベDESTALとセットの場合**です。専用キャビネットとセットの場合は、キャビネット同梱の施工説明書を参照してください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

⊘ してはいけない「禁止」内容です。

❗ 必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

❗ **必ず実行**

ブラケット固定ねじ取付位置に補強板(板の厚み12mm以上)を入れて補強する
陶器が落下し、けがをすることがあります。

注意

⊘ **禁止**

陶器にかたい物を落としたり、強い力や衝撃を与えない
陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財などを汚す原因になります。陶器の上方にコップ置きなどの棚を設置する場合、置いたコップなどが落下し、陶器が破損しないよう、落下防止ガードを設けるなどの配慮をお願いします。

陶器にお湯を流さない
この陶器は水専用です。お湯を使用しますと、陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財などを汚す原因になります。

❗ **必ず実行**

施工は必ず2人で行うこと
この陶器は重量があるため、2人未満で作業を行うと、陶器が倒壊してけがをすることがあります。

必ず専用ベDESTALまたは専用キャビネットとセットのごと
ブラケットのみで荷重を支えようとすると、ブラケットが折れ、流し本体が落下して破損したり、けがをすることがあります。

2 部材の確認 (注)品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■下表を参照して別途手配品を確認ください。

品番	品名	数	品番	品名	数
SK218F1 もしくは SK218F2	専用ベDESTAL	1	TK18S	排水金具	1
T136AS13	自在水栓	3	TK218G	支持金具	1
T4AU	止水栓	2	TL510ER(※1)	ベDESTAL取付金具	2
TL340C4U	止水栓	1	T8W330R	ブラケット	1

※1: AYボルトセットご使用の場合

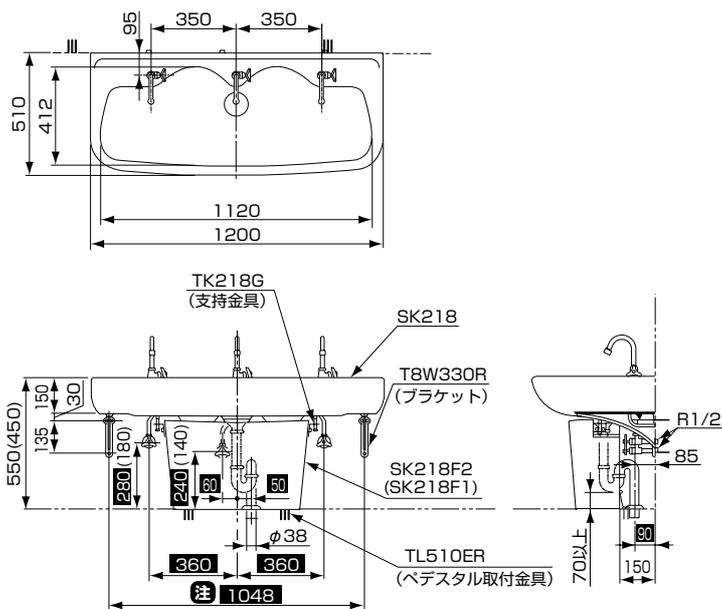
TL510ERAY	ベDESTAL取付金具	1
-----------	-------------	---

※固定部材を確認ください。(注)六角ボルトやナットは市販品ではありません。(呼び径はすべて同じ)

TK218G (支持金具)				
ブラケット 2個	パッキン受け 2個	弁座パッキン 2個	六角ボルト (L=32) 4本	
六角ボルト (L=55) 2本	ナット 4個	座金 4個	パッキン 4個	
TL510ER (ベDESTAL取付金具)				
ブラケット 1個	六角ボルト (L=32) 1本	丸木ねじ (φ5.8×50) 3本	ナット 1個	座金 2個
T8W330R (ブラケット)				
ブラケット 2個	Tボルト 2本	丸木ねじ (φ5.8×63) 6本	ナット 2個	座金 2個
				パッキン 2個

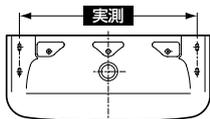
3 完成図

下記取付寸法は専用ベDESTAL『SK218F2』の場合を示します。
専用ベDESTAL『SK218F1』使用の場合は()内の寸法で施工してください。



注意

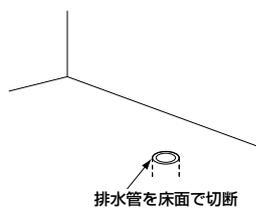
注 寸法は、流し本体現品のブラケット取付穴の左右間隔を実測し、それに合わせてブラケットを取り付けてください。(右図参照)



4-1 施工手順

1. 取り付け前の準備

- 施工前に、給水管および排水管取り出し位置が所定の位置にあることを確認する。
- 排水管を床面と同一面で切断する。
排水管切断面のバリ・汚れは必ず除去する。
(排水管はVU40、VU50またはVP40、VP50をご使用ください)
- 器具を取り付ける前に必ず給水管内のみ、砂などを完全に洗い流す。
- ブラケットの壁固定部分に、壁面補強板が入っていることを確認する。
(注) 補強板の板厚みは12mm以上のこと。

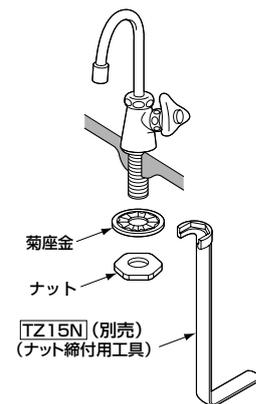


※タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、AYボルト用プラグを打ち込んでおいてください。
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください)

2. 水栓金具の取り付け

別売りの『ナット締付用具 (TZ15N)』を使用して確実に締め付ける。

注意
水栓と流し本体のすき間が見えなくなるようにナットを確実に締め付けてください。



裏面へつづく

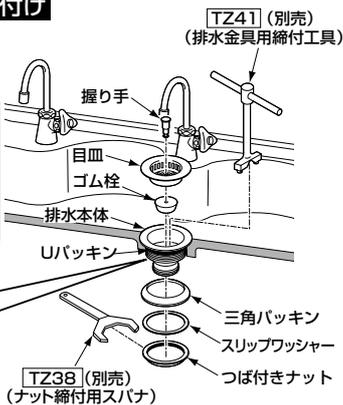
3. 排水金具（排水口部）の取り付け

下記の要領にて、流し本体排水口部に排水金具を取り付ける。

注意
排水本体の外周ねじ部に、**メジシール**を塗布する
ねじ部から水漏れし、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行



4. 流し本体の取り付け

①ブラケット (T8W330R) を壁に取り付ける。

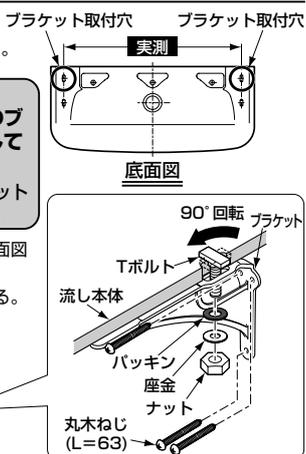
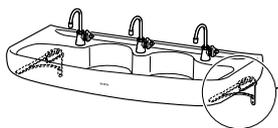
注意

ブラケット取付位置は、流し本体現品のブラケット取付穴の左右間隔を必ず実測して決定してください。

※陶器公差により、標準施工位置ではブラケットと流し本体が取り付けられない場合があります。

②Tボルトを流し本体ブラケット取付穴（底面図○部）に入れ90°回転させる。

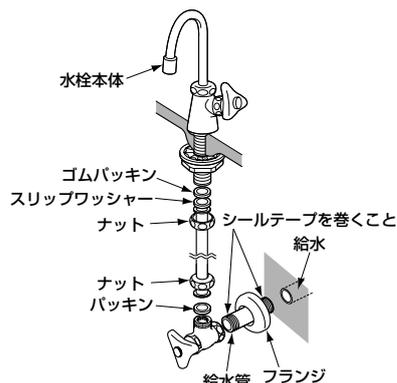
③ブラケットと流し本体をTボルトで固定する。



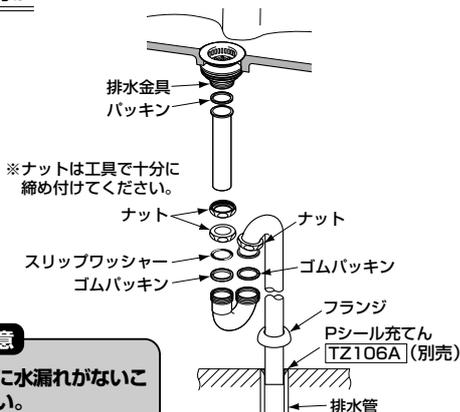
5. 止水栓および排水金具の取り付け

A 止水栓の取り付け

TZ15N (別売)
(ナット締付用工具)



B 排水金具の取り付け



注意

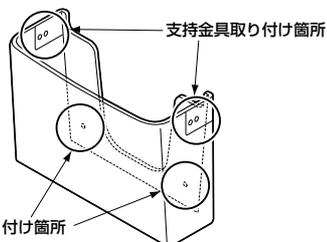
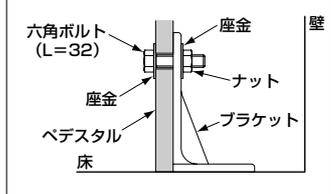
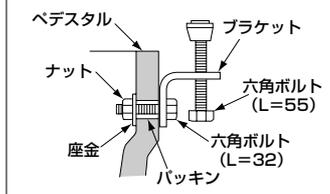
通水し、配管接続部に水漏れがないことを確認してください。

6. ペダスタルの取り付け

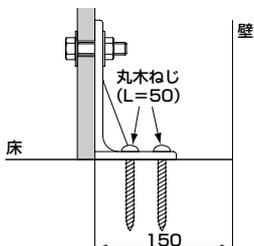
①支持金具 (TK218G) とペダスタル取付金具 (TL510ER) をペダスタルの左右に取り付ける。

支持金具取り付け

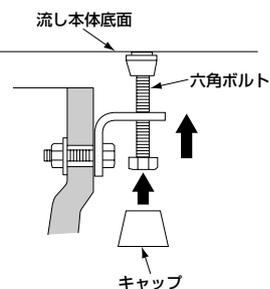
ペダスタル取付金具



②ペダスタルを設置し、丸木ねじで固定する。



③支持金具の六角ボルトを流し本体の底面に当てるまでねじ込む。



※お子様が頭などを入れてけがをするおそれがありますので、六角ボルトの先端にキャップを取り付けてください。キャップは、ペダスタルに同梱しておりますので、セットしてください。

劣化して取り替える場合には、下記品番でご注文ください。
キャップ品番: HH79006

5 取り付け完了後の確認

- 流し本体とブラケット・ペダスタルが確実に固定されていることを確認してください。
- ペダスタルの傾き・ガタツキがないことを確認してください。
- 通水し、配管接続部に水漏れがないことを確認してください。
- 陶器の上方にコップ置きなどの棚を設置する場合、置いたコップなどが落下し、陶器が破損しないよう、落下防止ガードを設けるなどの配慮をお願いします。